

外国語教育メディア学会関西支部
第8次基礎理論研究部会 第4回研究例会開催のご案内

部会長 杉浦香織（立命館大学）
副部会長 平井 愛（関東学院大学）

◆ 日時：2014年 9月 14日（日）例会：13:30-16:30

*プロジェクトメンバーの方は、**10:30**までにご参集下さい。

*時間厳守でお願い致します。

◆ 場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス（K.G.ハブスクエア大阪）14階 1403教室

【所在地】〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー

【アクセス】http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/index.html

◆ 内容：

(1) 輪読： 森下 美和（神戸学院大学）

[文献] Housen, A., Kuiken, F., & Vedder, I. (2012). *Dimensions of L2 performance and proficiency: Complexity, accuracy and fluency in SLA (Language Learning & Language Teaching)*. John Benjamins Pub Co.

- Chapter 9: Complexity, accuracy, fluency and lexis in task-based performance: A synthesis of the Ealing research (by Skehan, Peter), pp. 199-220.

---《休憩》---

(2) 研究発表： 堀 智子（東京高等工業専門学校）・森 庸子（同志社大学）

[タイトル] 日本語絵描写課題にみられる延伸の特徴

(以上、敬称略)

◆ その他：

以上

事務局：生馬裕子（大阪教育大学）

連絡先：fndmntlrsig@gmail.com